

名取市役所内における計画の実施状況	
機関名	名取市教育委員会
任命権者	名取市教育長
評価期間	令和５年度
採用に関する目標に対する達成度	令和５年度（実雇用率）２．３３％ 法定雇用障害者数を達成するために更に採用しなければならない対象障害者数は０人となっており、不足は生じていない。
取組内容の実施状況	（障害者の活躍を推進する体制整備） ○障害者雇用推進者として教育総務課長を選任した。 ○障害者職業生活相談員の選任義務は生じていない。 ○令和３年４月までに組織内の人的サポート体制を整備した。 ○役割分担及び各種相談先については、人事異動に変更が生じていない。 （障害者の基本となる職務の選定・創出） ○部署異動その他定期的な面談や、定期的に職員から募る自己申告書の活用を通し、障害者と業務の適切なマッチングができていないのかの点検を行い、必要に応じて検討を行った。 （障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理） ○多目的トイレは１階に設置済である。 ○車椅子用エレベーターを設置済である。 ○障害者から就労支援機器を使用したいという要望はなかった。 ○障害者の募集・採用にあたっては、次の取扱いを行わなかった。 ・特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する。 ・自力で通勤できることといった条件を設定する。 ・介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する。 ・「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する。 ・特定の就労支援機関からのみの受入れを実施する。 （その他） ○積極的に障害者就労施設等からの物品等を調達し、障害者就労施設等へ発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進した。 ○障害者就労施設等における民需拡大のため、当該施設等が生産・加工・製作した物品について、歴史民俗資料館まつりで

	販売の場を提供した。 ○民間事業主における障害者の活躍を促進するため、財政課が行う公共調達において、障害者雇用の有無により民間事業主の評価を加点した件数は、2件であった。
--	---